

平成27年度木津川市一般会計  
補正予算第2号について（概要）

総務部財政課

平成27年度補正予算第2号は、重点施策の充実強化を図るための予算や、予算の執行計画の見直し、国の制度改正への対応、次年度以降の事業展開のための予算などを計上するものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	312億7,691万5,000円
補正額	2億2,484万円（0.7%増）
補正後	315億175万5,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎地方特例交付金	△685万1,000円減
◎地方交付税・普通交付税	1億927万7,000円増
◎国庫支出金	
(介護保険費) 低所得者保険料軽減国庫負担金	349万4,000円
(小学校費) 公立学校施設整備費国庫負担金	1億3,753万3,000円増
(中学校費) 公立学校施設整備費国庫負担金	2,107万6,000円増
個人番号カード交付事務費補助金	225万4,000円
(中学校費) 学校施設環境改善交付金	686万6,000円
◎府支出金	
(介護保険費) 低所得者保険料軽減府負担金	174万8,000円
京野菜等生産加速化事業費府補助金	732万5,000円
野生鳥獣被害総合対策事業費府補助金	534万8,000円増
◎寄附金	
ふるさと寄附金	85万円増
育英資金交付事業寄附金	10万円

◎繰入金

財政調整基金繰入金  $\triangle 1億3,906万9,000円減$   
ふるさと応援基金繰入金  $80万円$

◎市債

城山台小学校建設事業債  $\triangle 5,340万円減$   
木津中学校改築事業債  $\triangle 1,270万円減$   
中学校改修事業債  $1,370万円増$   
臨時財政対策債  $1億1,832万4,000円増$

【主な歳出】

◎木津川市の魅力発信など重点施策の充実・強化

木津川市フェアの開催  $162万4,000円増$   
地域農業担い手支援事業費補助  $915万6,000円増$   
有害鳥獣対策事業費  $1,343万4,000円増$   
幻の大仏鉄道PR  $24万4,000円増$   
木津川アート2016開催準備  $170万4,000円増$   
学力向上システム開発校事業  $22万7,000円$

◎事業進捗に伴う予算執行計画の見直し・充実

社会保障・税番号制度対応

基幹業務システム改修等  $1,321万円増$   
個人番号カードの交付対応  $781万1,000円増$   
城山台小学校校舎等取得事業  $8,413万3,000円増$   
木津中学校校舎等取得事業  $837万6,000円増$   
中学校非構造部材耐震対策（木津南・山城）  $2,060万円$

◎国の制度改正対応

低所得者介護保険料軽減対策  $699万円$

◎次年度以降の事業展開のために

小中学校児童生徒数増加対応備品購入等（梅美台小学校、木津南中学校、  
木津学校給食センター）  $1,657万3,000円増$   
放課後児童クラブ改築設計  
上柏児童クラブ  $462万7,000円$   
棚倉児童クラブ  $760万円$ （債務負担行為）  
市道（加1-1号線）交差点改良測量設計  $460万円$ （債務負担行為）

(単位:千円)

科 所 事 市 総 合 計 ( 基 本 計 ) の 位 置 付 け	記 載 例	項			目						
当該補正予算において、新たに予算事業名称を作成したものを「新規」とし、それ以外のものは「継続」としています。											
事 業 期 間				新規・継続							
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源					
補 正 前											
補 正 額											
補 正 後											
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、( )内に補正後の予算額を記載していますが、予算の使途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を( )内に記載しています。										
主な特定財源											
政策を必要とする背景及び提案の経緯											
市 民 参 加 の 状 況	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (本年度の特徴等を記しているものではありません。)										
将 来 に わ た る 効 果 等											

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費				
所 管	市長公室 学研企画課									
事 業	3638 いじめ再調査委員会事業費									
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携									
事 業 期 間	平成27年度から		新規・継続		新規					
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源				
補 正 前										
補 正 額	59				59					
補 正 後	59				59					
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	いじめ再調査委員会委員報酬:49千円皆増、費用弁償:10千円皆増 市の附属機関として木津川市いじめ再調査委員会を設置するため、所要の補正を行う。									
主な特定財源										
政策を必要とする背景及び提案の経緯	いじめ防止対策推進法(平成25年度法律第71号)第28条第1項の規定による重大事態への対処及び当該重大事態と同種の事態の発生防止を図る。									
市 民 参 加 の 状 況										
将 来 に わ た る 効 果 等										

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	73 基金管理事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	14,045				13,245	800
補 正 額	950				950	
補 正 後	14,995				14,195	800
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	育英資金交付基金元金積立金:100千円皆増 指定寄附金の受領に伴い、所要の補正を行う。 木津川市ふるさと応援基金元金積立金:850千円増(1,100千円) 寄附件数の増加見込に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	育英資金交付事業寄附金:100千円、ふるさと寄附金:850千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	決算剩余金の財政調整基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	市長公室 学研企画課					
事 業	209 基幹業務システム維持管理事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	145,426	36,176				109,250
補 正 額	14,056	△ 579				14,635
補 正 後	159,482	35,597				123,885
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	電算システム保守委託料:1,042千円増(40,710千円)、電算システム変更委託料:5,437千円増(47,861千円)、電算システム等委託料:6,699千円増(11,862千円)、庁用備品購入費:878千円増(12,961千円) 【社会保障・税番号制度対応】 中間サーバー、統合宛名サーバーの構築及び基幹業務システム等の改修を行う。(13,210千円) 【法改正による基幹業務システム改修】 国民健康保険及び軽自動車税システムの改修を行う。(846千円)					
主 な 特 定 財 源	社会保障・税番号システム整備事業費国庫補助金:△579千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	京都府・市町村共同開発システムなどの基幹系業務システムを安定的に稼働させ、行政運営の効率化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	戸籍住民基本台帳費	目	戸籍住民基本台帳費
所 管		生活環境部 市民年金課				
事 業	461	戸籍住民基本台帳事務事業費				
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け		7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化				
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	34,791	25,193	57		9,447	94
補 正 額	2,415	2,254				161
補 正 後	37,206	27,447	57		9,447	255
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【社会保障・税番号制度対応】 社会保険料:269千円増(392千円)、臨時職員賃金:1,923千円増(2,692千円)、通信運搬費:127千円皆増 ※マイナンバー制度施行に係る臨時職員の雇用経費、マイナンバーナビダイヤル設置及び利用料等</p> <p>【社会保障・税番号制度対応(コンビニ交付)】 普通旅費:96千円皆増 ※マイナンバー制度に対応したコンビニ交付に向けての実証試験を行うための旅費</p>					
主な特定財源	個人番号カード交付事務費補助金:2,254千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	戸籍住民基本台帳の厳正な管理、正確・迅速・丁寧な窓口対応、効率的なサービス提供に努める。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	戸籍住民基本台帳費	目	戸籍住民基本台帳費
所 管		生活環境部 市民年金課				
事 業	465	住民基本台帳ネットワークシステム整備事業費				
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け		7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化				
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	9,249				8,447	802
補 正 額	5,396	6			58	5,332
補 正 後	14,645	6			8,505	6,134
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【個人番号カード等の交付】通信運搬費:60千円皆増、事務取扱手数料:65千円皆増 ※個人番号カード通知用郵送料、通知カード(52,500円)・個人番号カード(12,000円)の再交付手数料</p> <p>【社会保障・税番号制度対応(コンビニ交付)】電算システム変更委託料:5,271千円皆増 ※証明書データベース個人番号対応改修3,672,000円、ICカード標準システム個人番号カード対応改修1,598,400円</p>					
主な特定財源	個人番号カード再交付手数料:8千円、通知カード再交付手数料:50千円、通知カード・個人番号カード受託事務交付金:6千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	住民基本台帳ネットワークの厳正な管理に努める。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	介護保険費
所 管	保健福祉部 高齢介護課					
事 業	993 介護保険特別会計繰出事業費					
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	581,023					581,023
補 正 額	20,834	3,494	1,748			15,592
補 正 後	601,857	3,494	1,748			596,615
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	介護保険特別会計繰出金:20,834千円増(601,857千円) ※介護給付費前年度精算分11,880,633円、地域支援事業(介護予防事業)前年度精算分1,213,297円、地域支援事業(包括的支援事業・任意事業)前年度精算分749,839円 ※低所得者介護保険料軽減繰出金6,989,640円					
主な特定財源	低所得者保険料軽減国庫負担金:3,494千円、低所得者保険料軽減府負担金:1,748千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	介護保険特別会計への繰出金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	放課後児童健全育成事業費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	1217 放課後児童健全育成事業費					
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	201,561		72,558	72,700	30,656	25,647
補 正 額	4,627					4,627
補 正 後	206,188		72,558	72,700	30,656	30,274
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	建築確認申請手数料:101千円皆増、設計委託料:4,526千円皆増 上泊児童クラブの整備に向けた設計を行うため、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	放課後等に小学生の適切な遊びや生活の場を確保し、健全育成を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	1533 農業振興単費事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,748		12		36	1,700
補 正 額	1,952					1,952
補 正 後	3,700		12		36	3,652
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【木津川市フェア】 普通旅費:990千円増(1,295千円)、消耗品費:64千円皆増、印刷製本費:214千円皆増、通信運搬費:294千円増(359千円)、クリーニング手数料:18千円皆増、傷害保険料:6千円皆増、会場使用料:38千円皆増 【その他】京都府野菜等経営安定対策事業負担金:328千円増(428千円) 万願寺とうがらし販売価格急落、契約農家増加等により造成資金が大幅に減少したため、所要の補正を行う。</p>					
主な特定財源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	農業関係団体の事業を支援し、農業振興の活性化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	3560 地域農業再生事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間	平成25年度から			新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	3,735		3,292			443
補 正 額	9,156		7,325			1,831
補 正 後	12,891		10,617			2,274
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>地域農業担い手支援事業費補助金:9,156千円増(9,356千円) 京都府の京野菜等生産加速化促進事業を活用し、認定農業者(2人)によるパイプハウス設置(8棟)に対して補助を行う。補助率は、府4/10、市1/10で、申請者が5/10を自己負担する。</p>					
主な特定財源	京野菜等生産加速化事業費府補助金:7,325千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	農業経営基盤の安定と米の生産調整の円滑化を図るため、生産調整方針の運用に関する要領に掲げる事務などをを行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	3483 有害鳥獣対策事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	18,636		10,224			8,412
補 正 額	13,434		5,348			8,086
補 正 後	32,070		15,572			16,498
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>バッファゾーン整備事業委託料:△1,200千円皆減、木津川市有害鳥獣対策協議会負担金:14,634千円増(24,920千円)</p> <p>有害鳥獣による農作物被害が増加傾向にあり、早急な取り組みが必要なことから、鳥獣被害防除施設(柵)の設置拡大等、農作物被害の軽減を図るため、所要の補正を行う。</p> <p>※広域柵の設置(合計5,500m)、バッファゾーン整備(合計1,130m)、緊急捕獲事業(イノシシ、シカ、ニホンザル、アライグマ等)</p>					
主な特定財源	野生鳥獣被害総合対策事業費府補助金:5,348千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	農林作物を食い荒らす野生鳥獣を捕獲して、被害を軽減することにより、農林作物の生産安定化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
所 管	マチオモイ部 観光商工課					
事 業	1705 観光振興事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	1章2【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化・伝統を背景とした地域文化創造活動の促進					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	28,077					28,077
補 正 額	1,948				800	1,148
補 正 後	30,025				800	29,225
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【幻の大仏鉄道ウォーク】講師謝礼:40千円皆増、傷害保険料:4千円皆増</p> <p>奈良市と整備した案内板をはじめ、大仏鉄道の更なるPRのためにウォーキングイベントを共催で実施する。</p> <p>【大仏鉄道遺構めぐりパンフレット改訂・増刷】印刷製本費:200千円皆増</p> <p>【木津川アート2016開催準備】観光振興事業委託料:1,704千円増(23,630千円)</p> <p>山城町を舞台に開催を予定している「木津川アート2016」に向け、マチオモイ帖の制作等に取り組む。</p>					
主な特定財源	ふるさと応援基金繰入金:800千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	来訪者へのサービス、観光トイレの管理、観光協会等をとおした事業の実施により観光の振興を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1921	相楽中部消防組合負担金事業費				
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	992,964					992,964
補 正 額	3,855					3,855
補 正 後	996,819					996,819
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	相楽中部消防組合負担金:3,855千円増(996,819千円) 日本損害保険協会から寄贈された普通救急車両を高規格救急車に改装するための経費に対する負担金 平成28年度に予定していた山城出張所普通救急車の高規格救急車への更新を寄贈により前倒しで実施する。					
主な特定財源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	相楽中部消防組合への負担金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	消防費	項	消防費	目	消防施設費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1929	消防施設管理事業費				
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	34,240			9,500		24,740
補 正 額	1,646					1,646
補 正 後	35,886			9,500		26,386
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	撤去工事費:1,646千円皆増 加茂町新町区防火水槽について、地元調整が整ったことに伴い撤去するため、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	迅速な消防活動及び消防団員の安全を確保する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1941 災害対策事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	29,918		10,392	1,500	800	17,226
補 正 額	120					120
補 正 後	30,038		10,392	1,500	800	17,346
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	自主防災組織等活動助成金:120千円増(2,280千円) 観音寺区自主防災会、州見台地域自主防災会の活動開始に伴い、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	災害時に備え、防災倉庫等の配備を進める。また、自主防災組織の育成と充実を図る。					
市 民 参 加 の 状 況	自主防災組織の育成に努める。					
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3636 学力向上システム開発校事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間	平成27年度から			新規・継続	新規	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	227		220			7
補 正 後	227		220			7
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	講師謝礼:60千円皆増、消耗品費:137千円皆増、印刷製本費:30千円皆増 京都府教育委員会から、城山台小学校が学力向上システム開発校に指定されたため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	学力向上システム開発校事業費府委託金:220千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	自校の学力の課題解決並びに京都府教育振興プランに示す教育課題、特に学力課題を克服するための新たな方策(システム)の研究開発に主体的に取り組み、学校の自律性や教職員の意識を高め、児童生徒の学力及び教職員の指導力の向上を図るとともに、その成果の普及に努め、教育の充実と発展に役立てることを目指す。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管		教育部	学校教育課		教育施設整備室	
事 業	2033	施設管理事業費				
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	2,715,204	817,867		1,545,500	287,460	64,377
補 正 額	86,633	137,533		△ 53,400		2,500
補 正 後	2,801,837	955,400		1,492,100	287,460	66,877
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【城山台小学校校舎等取得事業】 都市再生機構関連公共公益施設整備費立替金償還金:84,133千円増(1,566,742千円) 【緊急修繕対応】 修繕料:2,500千円増(9,892千円)</p>					
主な特定財源	公立学校施設整備費国庫負担金:137,533千円、城山台小学校建設事業債:△53,400千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	小学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管		教育部	学校教育課			
事 業	2045	高の原小学校管理事業費				
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	14,619					14,619
補 正 額	151					151
補 正 後	14,770					14,770
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	学校備品購入費:151千円増(761千円) 特別支援学級(1学級)の開設及びスクールカウンセラーによる教育相談実施のため、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	小学校の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2053 相楽台小学校管理事業費					
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	そ の 他	一 般 財 源
補 正 前	13,769					13,769
補 正 額	39					39
補 正 後	13,808					13,808
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	学校備品購入費:39千円増(427千円) スクールカウンセラーによる教育相談実施のため、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	小学校の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2057 梅美台小学校管理事業費					
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	そ の 他	一 般 財 源
補 正 前	24,762					24,762
補 正 額	6,390					6,390
補 正 後	31,152					31,152
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	学校備品購入費:6,390千円増(7,277千円) 平成28年度において児童数の増加に伴うクラス数の増(1クラス)、これに伴う職員数の増が見込まれることから、学校備品(児童机・椅子、職員用ロッカー、校務用パソコン等)を購入する。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	小学校の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2101	高の原小学校教育振興事業費				
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,671					1,671
補 正 額	232					232
補 正 後	1,903					1,903
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	教材用備品購入費:232千円増(701千円) 特別支援学級(1学級)の開設に伴い、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	地域や学校の実態を十分配慮した教育目標を設定し、家庭や地域から信頼される学校づくりを目指す。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2113	梅美台小学校教育振興事業費				
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	3,503					3,503
補 正 額	896					896
補 正 後	4,399					4,399
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	教材用備品購入費:896千円増(1,821千円) 平成28年度において児童数の増加に伴うクラス数の増(1クラス)が見込まれることから、教材用備品(電子ミシン等)を購入する。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	地域や学校の実態を十分配慮した教育目標を設定し、家庭や地域から信頼される学校づくりを目指す。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
所 管		教育部	学校教育課		教育施設整備室	
事 業	2157	施設管理事業費				
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け		4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	その 他	一 般 財 源
補 正 前	584,136	258,308		300,400	10,240	15,188
補 正 額	28,976	27,942		1,000		34
補 正 後	613,112	286,250		301,400	10,240	15,222
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【木津中学校校舎等取得事業】 都市再生機構関連公共公益施設整備費立替金償還金:8,376千円増(562,784千円) 【中学校非構造部材耐震対策】 校舎等改修工事費:20,600千円皆増</p>					
主 な 特 定 財 源	公立学校施設整備費国庫負担金:21,076千円、学校施設環境改善交付金:6,866千円、木津中学校改築事業債:△12,700千円、中学校改修事業債:13,700千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	中学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
所 管		教育部	学校教育課			
事 業	2165	木津第二中学校管理事業費				
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け		4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	その 他	一 般 財 源
補 正 前	20,791					20,791
補 正 額	339					339
補 正 後	21,130					21,130
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>学校備品購入費:339千円増(961千円) 緊急に必要な備品を購入したことに伴い、所要の補正を行う。</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	中学校の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3466 木津南中学校管理事業費					
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間	平成23年度から		新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他の	一般財源
補 正 前	22,466					22,466
補 正 額	3,919					3,919
補 正 後	26,385					26,385
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	学校備品購入費:3,919千円増(4,506千円) 平成28年度において生徒数の増加に伴うクラス数の増(2クラス)、職員数の増(3人)が見込まれることから、学校備品(生徒用、職員用の机、椅子等)を購入する。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	中学校の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2209 山城中学校教育振興事業費					
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他の	一般財源
補 正 前	4,196					4,196
補 正 額	310					310
補 正 後	4,506					4,506
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	教材用備品購入費:310千円増(1,141千円) 特別支援学級(1学級)の開設に伴い、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	地域や学校の実態を十分配慮した教育目標を設定し、家庭や地域から信頼される学校づくりを目指す。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2261 社会教育事務事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章3 【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	その 他	一般 財 源
補 正 前	8,061					8,061
補 正 額	300					300
補 正 後	8,361					8,361
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	芸術文化・スポーツ振興激励金:300千円皆増 市民の自主的、自発的な芸術文化活動の促進及びスポーツの競技力向上を図るため、芸術文化大会、スポーツ競技大会等に出場もしくは出品する個人又は団体に対して支給する。					
主な特定財源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	社会教育全般に関する庶務、社会教育団体への支援等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
所 管	教育部 社会教育課 文化財保護室					
事 業	2649 市内遺跡発掘調査事業費					
市 総 合 計 画 ( 基本 計 画 ) の 位 置 付 け	1章1 【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化の保全・活用					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	その 他	一般 財 源
補 正 前	3,980	1,750	875			1,355
補 正 額						
補 正 後	3,980	1,750	875			1,355
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	鹿背山城跡発掘調査委員会の指導を受けて、古文書調査の取り扱いが変更されたこと及び文化庁の指導により、測量部分が一部拡大されたこと等に伴い、予算の組み替えを行う。					
主な特定財源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	市内の周知された遺跡の中で、今後開発の恐れが高い地域における遺跡の確認や緊急に発生する小規模開発などに対応した発掘調査を実施する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	保健体育総務費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2465 社会体育事務事業費					
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章3 【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	その 他	一般財源
補 正 前	1,289				1	1,288
補 正 額	297					297
補 正 後	1,586				1	1,585
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消耗品費:297千円増(1,008千円) 「歴史めぐりマラソンin木津川」開催に係る横断幕、啓発のぼり旗を制作するため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	社会体育施設の予約事務等を円滑に行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	学校給食費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2494 木津学校給食センター管理運営事業費					
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市 債	その 他	一般財源
補 正 前	148,510					148,510
補 正 額	5,503					5,503
補 正 後	154,013					154,013
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消耗品費:3,129千円増(14,449千円)、給食センター設備清掃委託料:135千円増(268千円)、施設用備品購入費:2,239千円増(3,260千円) 城山台小学校等の児童・生徒数増加に伴う食数増加に対応するため、必要となる調理器具等を購入する。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	給食環境の整備を進め、学校給食を生きた教材として食育の推進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正予算第2号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	学校給食費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2496	山城学校給食センター管理運営事業費				
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他の	一般財源
補 正 前	20,035					20,035
補 正 額	1,635					1,635
補 正 後	21,670					21,670
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>消耗品費:435千円増(2,637千円)、修繕料:1,200千円増(1,983千円)</p> <p>山城中学校のクラス増等に伴い、緊急に必要な物品を購入したことにより、所要の補正を行う。また、修繕料についても、緊急対応として、所要の補正を行う。</p>					
主な特定財源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	給食環境の整備を進め、学校給食を生きた教材として食育の推進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

## 平成27年度一般会計補正第2号 債務負担行為の概要

### 1. 追加

事 項	期 間	限 度 額	内 容
市道加1－1号線交差点改良測量設計費 ( 建 設 課 )	平成27年度～平成28年度	4,600千円	京都府による国道163号歩道整備(海住山寺口交差点付近)に向けた市道加1－1号線の交差点改良測量設計費
棚倉児童クラブ改築工事設計費 ( 子 育 て 支 援 課 )	平成27年度～平成28年度	7,600千円	棚倉小学校校舎改築工事の進捗と併せて棚倉児童クラブを改築するための設計費